

令和4年度札幌市国民健康保険会計決算

		令和4年度				令和3年度 決算(C)	前年比(B-C)
		当初予算	予算現額(A)	決算(B)	予決差(B-A)		
保険料	現年度分	288.3	288.3	287.0	△ 1.3	286.3	0.7
	滞納繰越分	8.5	8.5	8.0	△ 0.5	8.3	△ 0.3
	国庫・道支出金	1,305.6	1,327.8	1,325.3	△ 2.5	1,336.3	△ 11.0
	繰入金	206.7	207.3	196.0	△ 11.3	207.1	△ 11.1
	その他	2.8	2.8	2.6	△ 0.2	2.6	0.0
	歳入合計	1,811.9	1,834.7	1,818.9	△ 15.8	1,840.6	△ 21.7

※その他は、延滞金、保険給付費返還金等

		令和4年度				令和3年度 決算(C)	前年比(B-C)
		当初予算	予算現額(A)	決算(B)	不用額(A-B)		
総務管理費		41.3	41.5	37.8	3.7	37.5	0.3
療養給付費・療養費・高額療養費等		1,285.3	1,307.5	1,299.3	8.2	1,301.0	△ 1.7
保健事業費		11.7	11.7	9.8	1.9	9.4	0.4
事業費納付金		469.1	469.1	469.1	0.0	471.9	△ 2.8
その他		4.5	5.0	1.8	3.2	2.3	△ 0.5
歳出合計		1,811.9	1,834.7	1,817.8	16.9	1,822.1	△ 4.3

※その他は、保険料還付金、国庫支出金等返還金

歳入－歳出 1.1

予算と決算のかい離理由（主なもの）（単位：億円）

【歳入(予決差)】	
繰入金	△ 11.3
・ 予算計上していた予備費の不使用、事務費の節減等に伴う一般会計繰入金の減	
国庫・道支出金	△ 2.5
・ 歳出の療養給付費等の増額補正に合わせて保険給付費等交付金（普通交付金）も増額補正を行ったが、結果として療養給付費等に不用額が発生したため	
【歳出(不用額)】	
療養給付費等	+ 8.2
・ 医療費の増加を見込み増額補正を行ったが、実績額が見込みを下回ったため	
総務管理費	+ 3.7
・ 仕様精査によるシステム改修費の減、職員給与の減や時間外勤務手当の節減等	

国民健康保険支払準備基金額の推移

R4年度	期首残額	69.4
	期中取崩額	6.3
	期末積立額	1.1
	期末残額	64.3
R5年度	取り崩し額(予定)	16.8
	期末残額(予定)	47.5

基金の令和5年度期末残額見込みについて

- 令和4年度の期末残額は64.3億円。
- 令和5年度においては、物価高騰への緊急対策として、医療費の増加等に起因する保険料増加を圧縮する等のため、総額16.8億円を取り崩す予定。
- 結果として、取崩し後の期末残額(貯金)は47.5億円となる見込み。

※表中の数字は項目ごとに四捨五入しているため、総額・期末残額が一致しない場合がある。

▶決算状況

○令和4年度国民健康保険会計決算の概要

歳入 1,819億円

歳出 1,818億円
基金積立額 1億円



○被保険者数の推移

	R2年度	R3年度	R4年度
被保険者数	364,848人	360,893人	352,850人
前期高齢者 (全体に占める割合)	169,475人 (46.45%)	168,903人 (46.80%)	163,823人 (46.43%)
世帯数	258,465世帯	258,092世帯	255,530世帯

(被保険者数・世帯数は3月～2月平均)

○札幌市の人口である約197万人のうち、約18%が国保に加入している。

○被保険者数は、後期高齢者医療制度への移行等により減少。

○総医療費及び一人当たり医療費の推移

